



要是正

建築物基本番号 1-23-44-03-0003-0
センター受付番号 437191

第三十六号の四様式（第六条関係）（A4）

定期検査報告書
（建築設備等（昇降機及び遊戯施設を除く。））

（第一面）

建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は
事実と相違ありません。

東京都知事 様

平成 27 年 11 月 17 日

報告者氏名 バームハイツ西葛西 管理組合
理事長 関根 弘二

検査者氏名 戸坂 俊勝

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】 バームハイツニシカサイ クワンショウユウシャイトウ
【ロ. 氏名】 バームハイツ西葛西 区分所有者一同
【ハ. 郵便番号】 134-0088
【ニ. 住所】 東京都江戸川区西葛西3-3-13
【ホ. 電話番号】 03-3686-1971

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】 バームハイツニシカサイ カンリクミアイジツョウ セキネ コウジ
【ロ. 氏名】 バームハイツ西葛西 管理組合理事長 関根 弘二
【ハ. 郵便番号】 134-0088
【ニ. 住所】 東京都江戸川区西葛西3-3-13
【ホ. 電話番号】 03-3686-1971

【3. 報告対象建築物】

【イ. 所在地】 東京都江戸川区西葛西3-3-13
【ロ. 名称のフリガナ】 バームハイツニシカサイ
【ハ. 名称】 バームハイツ西葛西
【ニ. 用途】 共同住宅

【4. 検査による指摘の概要】

【イ. 指摘の内容】 ☒ 要是正の指摘あり（☐ 既存不適格） ☐ 指摘なし
【ロ. 指摘の概要】 非常照明の不点灯（白熱灯1台、蛍光灯1台）
【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有（平成 年 月に改善予定） ☐ 無
【ニ. その他特記事項】

※受付欄	※特記欄	※整理番号欄
平成 年 月 日		
第 号		
係員印		

【報告書（副本）返送先】

名称
〒
住所
☎

【連絡先及び次回案内送付先】

名称 バームハイツ西葛西 管理組合
〒 134-0088
住所 東京都江戸川区西葛西 3-3-13
☎ 03-3686-1971

事務手続きの遅れに依り遅延 戸坂俊勝

(第二面)

建築設備の状況等

【1. 建築物の概要】

【イ. 階数】 地上 13 階 地下 0 階
【ロ. 建築面積】 2,167.72 m²
【ハ. 延べ面積】 16,451.64 m²
【ニ. 検査対象建築設備】 ☐ 換気設備 ☐ 排煙設備 ☒ 非常用の照明装置
☒ 給水設備及び排水設備

【2. 確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 昭和・平成 60 年 3 月 30 日 第 0564 号
【ロ. 確認済証交付者】 ☒ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()
【ハ. 検査済証交付年月日】 昭和・平成 61 年 5 月 19 日 第 0564 号
【ニ. 検査済証交付者】 ☒ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()

【3. 検査日等】

【イ. 今回の検査】 平成 27 年 10 月 5 日実施
【ロ. 前回の検査】 ☒ 実施 (平成 27 年 1 月 29 日報告) ☐ 未実施
【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】 ☒ 有 ☐ 無

【4. 換気設備の検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【5. 換気設備の概要】

【イ. 無窓居室】 ☐ 自然換気設備 (一 系統 一 室) ☐ 機械換気設備 (系統 室)
☐ 中央管理方式の空気調和設備 (系統 室)
☐ その他 (系統 室) ☐ 無
【ロ. 火気使用室】 ☐ 自然換気設備 (一 系統 一 室) ☐ 機械換気設備 (系統 室)
☐ その他 (系統 室) ☐ 無
【ハ. 居室等】 ☐ 自然換気設備 (一 系統 一 室) ☐ 機械換気設備 (系統 室)
☐ 中央管理方式の空気調和設備 (系統 室)
☐ その他 (系統 室) ☐ 無
【ニ. 空気調和設備・冷暖房設備】 ☐ 個別パッケージ ☐ 全空気 ☐ ヒートポンプ
☐ ファンコイルユニット併用 ☐ その他 ()

【6. 換気設備の検査の状況】

【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
【ロ. 指摘の概要】
【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (平成 年 月に改善予定) ☐ 無

【7. 換気設備の不具合の発生状況】

【イ. 不具合】 ☐ 有 ☐ 無
【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☐ 無
【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (平成 年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【8. 排煙設備の検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格等】() 建築士 () 登録第
建築基準適合判定資格者 第
登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第

号
号
号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第

号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

【イ. 資格等】() 建築士 () 登録第
建築基準適合判定資格者 第
登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第

号
号
号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第

号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【9. 排煙設備の概要】

【イ. 避難安全検証法】☐ 階避難安全検証法 (階) ☐ 全館避難安全検証法 ☐ 適用なし
【ロ. 特別避難階段の付室】☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 無
【ハ. 非常用エレベーターの乗降ロビー】☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 無
【ニ. 居室等】☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 無
【ホ. 予備電源】☐ 蓄電池 ☐ 自家用発電装置 ☐ 直結エンジン ☐ 無

【10. 排煙設備の検査の状況】

【イ. 指摘の内容】☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
【ロ. 指摘の概要】
【ハ. 改善予定の有無】☐ 有 (平成 年 月に改善予定) ☐ 無

【11. 排煙設備の不具合の発生状況】

【イ. 不具合】☐ 有 ☐ 無
【ロ. 不具合記録】☐ 有 ☐ 無
【ハ. 改善の状況】☐ 実施済 ☐ 改善予定 (平成 年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【12. 非常用の照明装置の検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格等】() 建築士 () 登録第
建築基準適合判定資格者 第
登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第

31569

号
号
号

【ロ. 氏名のフリガナ】トサカトシカツ

【ハ. 氏名】戸坂 俊勝

【ニ. 勤務先】株式会社 ファーストメイン

() 建築士事務所 () 知事登録第

号

【ホ. 郵便番号】135-0002

【ヘ. 所在地】東京都江東区住吉1-17-20 住吉ビル6F

【ト. 電話番号】03-3846-8777

(その他の検査者)

【イ. 資格等】() 建築士 () 登録第
建築基準適合判定資格者 第
登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第

号
号
号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第

号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【13. 非常用の照明装置の概要】

- 【イ. 照明器具】☒ 白熱灯 (9 灯) ☒ 蛍光灯 (48 灯) ☐ 高輝度放電灯 (灯) ☐ 無
 【ロ. 予備電源】☐ 蓄電池 (内蔵形) (居室 6 灯、廊下 26 灯、階段 25 灯)
☐ 蓄電池 (別置形) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)
☐ 自家用発電装置 (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)
☐ 蓄電池 (別置形)・自家用発電装置併用 (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)
☐ 無 イ: 57 灯 ロ: 57 灯

【14. 非常用の照明装置の検査の状況】

- 【イ. 指摘の内容】☒ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
 【ロ. 指摘の概要】 非常照明の不点灯 (白熱灯1台、蛍光灯1台)
 【ハ. 改善予定の有無】☐ 有 (平成 年 月に改善予定) ☒ 無

要是正

【15. 非常用の照明装置の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】☐ 有 ☒ 無
 【ロ. 不具合記録】☐ 有 ☐ 無
 【ハ. 改善の状況】☐ 実施済 ☐ 改善予定 (平成 年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【16. 給水設備及び排水設備の検査者】

(代表となる検査者)

- 【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録第 号
 建築基準適合判定資格者 第 号
 登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第 31569 号

【ロ. 氏名のフリガナ】 トサトシカツ

【ハ. 氏名】 戸坂 俊勝

【ニ. 勤務先】 株式会社 ファーストメイン

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】 135-0002

【ヘ. 所在地】 東京都江東区住吉1-17-20 住吉ビル6F

【ト. 電話番号】 03-3846-8777

(その他の検査者)

- 【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録第 号
 建築基準適合判定資格者 第 号
 登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【17. 給水設備及び排水設備の概要】

- 【イ. 飲料水の配管設備】☒ 給水タンク (1 基 30 m³) ☒ 貯水タンク (1 基 105 m³)
☐ その他 ()
 【ロ. 排水設備】☐ 排水槽 (☐ 汚水槽 ☐ 雑排水槽 ☐ 合併槽 ☐ 雨水槽・湧水槽)
☐ 排水再利用配管設備 ☐ その他 ()
 【ハ. 圧力タンクの有無】☐ 有 ☒ 無
 【ニ. 給湯方式】☐ 局所式 ☐ 中央式
 【ホ. 湯沸器】☐ 開放式燃焼器 ☐ 半密閉式燃焼器 ☐ 密閉式燃焼器
☐ その他 ()

【18. 給水設備及び排水設備の検査の状況】

- 【イ. 指摘の内容】☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☒ 指摘なし
 【ロ. 指摘の概要】
 【ハ. 改善予定の有無】☐ 有 (平成 年 月に改善予定) ☐ 無

【19. 給水設備及び排水設備の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】☐ 有 ☒ 無
 【ロ. 不具合記録】☐ 有 ☐ 無
 【ハ. 改善の状況】☐ 実施済 ☐ 改善予定 (平成 年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【20. 備考】

- 【国土交通大臣が定める検査項目の有無】 ☐ 有 (換気・排煙・給排水) ☒ 無
 管理者氏名に変更あり

建築物名称 (**バームハイツ西葛西**)

(注) 16,373

建築物の概要に関する補足事項等

- 1 物品販売とは、百貨店、マーケット又は物品販売業を営む店舗をいう。
- 2 ホテルとは、旅館又はホテルをいう。
- 3 病院とは、病院又は診療所(患者の収容施設があるものに限る。)をいう。

別棟 ゴミ置場 76.8m²

検査結果表
(非常用の照明装置)

当該検査に 関与した 検査者		氏 名	検査者番号
	代表となる検査者	戸坂 俊勝	
	その他の検査者		

番号	検 査 項 目 等		検査結果			担当 検査者 番号
			指摘 なし	要是正	既 存 不適格	
1	照明器具					
(1)	非常用の 照明器具	使用電球、ランプ等	○			
2	電池内蔵形の蓄電池、電源別置形の蓄電池及び自家用発電装置					
(1)	予備電源	予備電源への切替え及び器具の点灯の状況		○		
(2)		予備電源の性能		○		
(3)	照度	照度の状況		○		
(4)	分電盤	非常用電源分岐回路の表示の状況	○			
(5)	配線	配電管等の防火区画貫通措置の状況（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）	○			
3	電源別置形の蓄電池及び自家用発電装置					
(1)	配線	照明器具の取付けの状況及び配線の接続の状況（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）				
(2)		電気回路の接続の状況				
(3)		接続部（ただし幹線分岐及びボックス内に限る。）の耐熱処理の状況				
(4)		予備電源から非常用の照明器具間の耐熱処理の状況（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）				
(5)	切替回路	常用の電源から蓄電池設備への切替えの状況				
(6)		蓄電池設備と自家用発電装置併用の場合の切替えの状況				
4	電池内蔵形の蓄電池					
(1)	配線及び 充電ラン プ	充電ランプの点灯の状況	○			
(2)		誘導灯及び非常用照明兼用器具の専用回路の確保の状況	○			
5	電源別置形の蓄電池					
(1)	蓄電池	蓄電池室の外観				
(2)		蓄電池室の防火区画等の貫通措置の状況				
(3)		換気の状況				
(4)		蓄電池の設置の状況				
(5)		蓄電池の性能				
(6)		電圧				
(7)		電解液比重				
(8)		電解液の温度				
(9)		充電器				
(10)		充電器室の防火区画等の貫通措置の状況				
(11)		キュービクルの取付けの状況				
6	自家用発電装置					
(1)	自家用発 電装置	自家用発電装置の外観				
(2)		自家用発電機室の防火区画等の貫通措置の状況				
(3)		発電機の発電容量				
(4)		発電機及び原動機の状況				
(5)		燃料油、潤滑油及び冷却水の状況				
(6)		空気槽の圧力				
(7)		セル始動用蓄電池の電解液及び電気ケーブルの接続の状況				
(8)		燃料及び冷却水の漏洩の状況				
(9)		計器類及びランプ類の指示及び点灯の状況				
(10)		自家用発電装置の取付けの状況				
(11)		給排気の状況（屋内に設置されている場合に限る。）				
(12)		接地線の接続の状況				
(13)		絶縁抵抗				
(14)		電源の切替えの状況				
(15)		始動及び停止の状況				
(16)		音、振動等の状況				
(17)		排気の状況				
(18)		コンプレッサー、燃料ポンプ、冷却水ポンプ等の補機類の作動の状況				

7	上記以外の検査項目等			
特記事項				
番号	検査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月
2(1)	予備電源への切替え及び器具の点灯の状況	白熱灯1台、蛍光灯1台蓄電池の劣化に依る不点灯。	蓄電池又は器具の交換	予定なし
2(2)	予備電源の性能	同上	同上	予定なし
2(3)	照度の状況	同上	同上	予定なし

(注意)

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「当該検査に関与した検査者」欄は、建築基準法施行規則別記第36号の4様式第二面12欄に記入した検査者について記入し、「検査者番号」欄に検査者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築設備の検査を行った検査者が1人の場合は、その他の検査者欄は削除して構いません。
- ④ 該当しない検査項目等がある場合は、「番号」欄から「担当検査者番号」欄までを取消線で抹消してください。
- ⑤ 「検査結果」欄は、別表第三(ろ)欄に掲げる各検査事項ごとに記入してください。
- ⑥ 「検査結果」欄のうち「要是正」欄は、別表第三(ろ)欄に掲げる検査事項について同表(に)欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
- ⑦ 「検査結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
- ⑧ 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
- ⑨ 「担当検査者番号」欄は、「検査に関与した検査者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築設備の検査を行った検査者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
- ⑩ 2(3)「照度」については、非常用の照明装置の照度測定表(別表4)を添付してください。
- ⑪ 7「上記以外の検査項目等」は、第2ただし書の規定により特定行政庁が検査項目等を追加したとき又は第2第2項の規定により検査の方法を記載した図書があるときに、特定行政庁が追加した検査項目等又は第2第2項に規定する図書に記載されている検査項目等を追加し、⑥から⑨に準じて検査結果等を記入してください。なお、これらの項目等がない場合は、7は削除して構いません。
- ⑫ 「特記事項」は、検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合に、該当する検査項目等の番号、検査項目等を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を()書きで記入してください。
- ⑬ 要是正とされた検査項目(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を別添の様式に従い添付してください。

検査結果表
（給水設備及び排水設備）

当該検査に関与した検査者		氏 名	検査者番号
	代表となる検査者	戸坂 俊勝	
	その他の検査者		

番号	検 査 項 目 等	検査結果			担当 検査者 番号
		指摘 なし	要是正	既 存 不 適 格	
1	飲料用の配管設備及び排水設備				
(1)	飲料用配管	配管の取付けの状況	○		
(2)	及び排水配管（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）	配管の腐食及び漏水の状況	○		
(3)		配管が貫通する箇所の損傷防止措置の状況	○		
(4)		継手類の取付けの状況	○		
(5)		保温措置の状況	○		
(6)		防火区画等の貫通措置の状況	○		
(7)		配管の支持金物	○		
(8)		飲料水系統配管の汚染防止措置の状況	○		
(9)		止水弁の設置の状況	○		
(10)		ウォーターハンマーの防止措置の状況	○		
(11)		給湯管及び膨張管の設置の状況			
2	飲料水の配管設備				
(1)	飲料用の給水タンク等	給水タンク等の設置の状況	○		
(2)	給水タンク及び貯水タンク並びに給水ポンプ	給水タンク等の通気管、水抜き管、オーバーフロー管等の設置の状況	○		
(3)		給水タンク等の腐食及び漏水の状況	○		
(4)		給水用圧力タンクの安全装置の状況			
(5)		給水ポンプの運転の状況	○		
(6)		給水タンク及びポンプ等の取付けの状況	○		
(7)	給湯設備（循環ポンプを含む。）	給湯設備（ガス湯沸器を除く。）の取付けの状況			
(8)		ガス湯沸器の取付けの状況			
(9)		給湯設備の腐食及び漏水の状況			
(10)		ガス湯沸器の煙突及び給排気部の構造			
3	排水設備				
(1)	排水槽	排水槽のマンホールの大きさ			
(2)		排水槽の通気の状況			
(3)		排水漏れの状況			
(4)		地下街の非常用の排水設備の処理能力及び予備電源の状況			
(5)	排水再利用配管設備（中水道を含む。）	雑用水の用途			
(6)		雑用水給水栓の表示の状況			
(7)		配管の標識等			
(8)		雑用水タンク、ポンプ等の設置の状況			
(9)		消毒装置			
(10)	その他	衛生器具の取付けの状況	○		
(11)		排水トラップ	排水トラップの取付けの状況	○	
(12)		阻集器	阻集器の構造、機能及び設置の状況		
(13)		排水管	公共下水道等への接続の状況	○	
(14)			雨水排水立て管の接続の状況	○	
(15)			排水の状況	○	
(16)			掃除口の取付けの状況	○	
(17)			雨水系統との接続の状況	○	
(18)			通気管の状況	○	
(19)			通気開口部の状況	○	
(20)			間接排水の状況	○	

4 上記以外の検査項目等				
特記事項				
番号	検査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月

(注意)

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「当該検査に関与した検査者」欄は、建築基準法施行規則別記第36号の4様式第二面16欄に記入した検査者について記入し、「検査者番号」欄に検査者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築設備の検査を行った検査者が1人の場合は、その他の検査者欄は削除して構いません。
- ④ 該当しない検査項目等がある場合は、「番号」欄から「担当検査者番号」欄までを取消線で抹消してください。
- ⑤ 「検査結果」欄は、別表第四(ろ)欄に掲げる各検査事項ごとに記入してください。
- ⑥ 「検査結果」欄のうち「要是正」欄は、別表第四(ろ)欄に掲げる検査事項について同表(に)欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
- ⑦ 「検査結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
- ⑧ 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
- ⑨ 「担当検査者番号」欄は、「検査に関与した検査者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築設備の検査を行った検査者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
- ⑩ 4「上記以外の検査項目等」は、第2ただし書の規定により特定行政庁が検査項目等を追加したとき又は第2第2項の規定により検査の方法を記載した図書があるときに、特定行政庁が追加した検査項目等又は第2第2項に規定する図書に記載されている検査項目等を追加し、⑥から⑨に準じて検査結果等を記入してください。なお、これらの項目等がない場合は、4は削除して構いません。
- ⑪ 「特記事項」は、検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合に、該当する検査項目等の番号、検査項目等を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を()書きで記入してください。
- ⑫ 要是正とされた検査項目(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を別添の様式に従い添付してください。

別表 4 非常用の照明装置の照度測定表 (A 4)

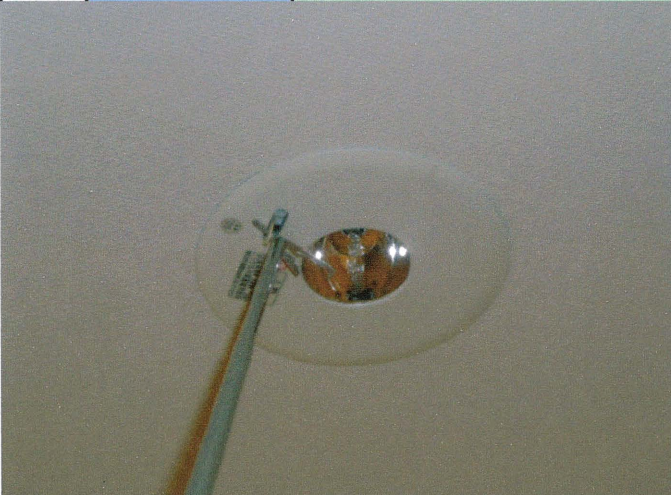
測定年月日	平成 27 年 10 月 5 日		測定機器 メーカー名	東京光電株式会社	型式番号等	ANA-F9
光源の種類	最低照度の測定場所			最低照度 (lx)	判定	
	階	部屋・廊下等				
白熱灯	1	バームルーム 奥側右壁付近		0	指摘なし・要 是 正	
蛍光灯	13	階段 踊場		0	指摘なし・要 是 正	
高輝度放電灯					指摘なし・要是正	


(別紙)

階 別	測 定 場 所	測 定 位 置 ^{*注1}	光源の種類 ^{*注2}	照 度 (lx)
1	バームルーム	奥側右壁付近	白熱灯 (内)	0
13	階段	踊場	蛍光灯 (内)	0
12	階段	踊場	蛍光灯 (内)	12
11	階段	踊場	蛍光灯 (内)	11
10	階段	踊場	蛍光灯 (内)	9
9	階段	踊場	蛍光灯 (内)	10
8	階段	踊場	蛍光灯 (内)	12
7	階段	踊場	蛍光灯 (内)	13
6	階段	踊場	蛍光灯 (内)	11
5	階段	踊場	蛍光灯 (内)	12
4	階段	踊場	蛍光灯 (内)	9
3	階段	踊場	蛍光灯 (内)	13
2	階段	出入口前	蛍光灯 (内)	11
1	階段	踊場	蛍光灯 (内)	10

注 1) 「測定位置」欄には、「出入口付近」、「右壁中央付近」のように明記する。
注 2) 「光源の種類」欄には、白熱灯、蛍光灯、高輝度放電灯の別及び電池内蔵のものにあっては、(内)と付す。

別添様式 関係写真 (A 4)

部位	番号	検査項目等	検査結果
	第三号 2(1)	予備電源への切替え及び器具の点灯の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> その他
		特記事項	2(2)、2(3)についても同じ
		非常照明の不点灯(白熱灯1台)	
		蓄電池の劣化不良と思われる	
		・1階バームルーム奥	
		蓄電池 : 松下 FK796C 3.6V 3000mAh	

部位	番号	検査項目等	検査結果
	第三号 2(1)	予備電源への切替え及び器具の点灯の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> その他
		特記事項	2(2)、2(3)についても同じ
		非常照明の不点灯(蛍光灯1台)	
		蓄電池の劣化不良と思われる	
		・13階屋内階段	
		蓄電池 : 松下 FK344 6V 2000mAh	
		器具 : 松下 FF21029N	

(注意)

- ① この書類は、検査の結果「要是正」かつ「既存不適格」ではない項目等について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目等についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」の項目等がない場合は、この書類は省略しても構いません。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「部位」欄の「番号」、「検査項目等」は、それぞれ別記第一号様式から第四号様式の番号、検査項目等に対応したものを記入してください。
- ④ 「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを貼付してください。